

特集◆誰が大学改革を行うのか

- 大学政策、大学改革をレビューする ～英国との対比で～
大学マネジメント研究会 会長 本間 政雄 …… 2
- 大学改革を誰が担うべきか ～英国の経験と示唆～
株式会社日本総合研究所 調査部 主席研究員 河村 小百合 …… 10
- 大学改革は誰が担うのか
政策研究大学院大学 副学長 高梨 桂治 …… 23
- 大学改革における事務職員の役割 ～研究者としての教員と対比して～
学校法人 工学院大学 総合企画部長 杉原 明 …… 32
- 国立大学法人のガバナンス
～法人評価と運営費交付金の配分に焦点を当てて～
明治大学公共政策大学院 教授 田中 秀明 …… 38

◆連載

- 職場の人事・労務管理 (167) 時間外労働の通算
(株)シー・イー・アイ コンサルティング事業部 特定社会保険労務士 後藤 俊彦 …… 37
- 大学マネジメントのためのBOOK・DIGEST (122)
桐野 高明 著
『医師の不足と過剰 医療格差を医師の数から考える』
大正大学 理事長特別補佐・質保証推進室長 上杉 道世 …… 46

- News Clip (37)
- 編集長から (50)

■表紙の写真 リセ・ルイール＝グラン (フランス) LLG : Lycée Louis-le-Grand

パリのカルチュラタンにあるリセ・ルイール＝グランは1563年に設立された公立の学校で、生徒数900人の中等教育課程と同じく900名の学生が学ぶグランゼコール準備級に値する高等教育課程の2つの部門からなる。グランゼコール準備級とは、グランゼコールに入学する前の準備段階として位置付けられているもので、エコール・ポリテクニクや高等師範学校などグランゼコールへの合格率は高く、政治や外交、文学、アカデミックのあらゆる分野で有名な卒業生を多く排出している。その極一部をあげると、モリエールやヴォルテール、ユーゴーなどの高名な文学者やポンピドゥー、ジスカールデスタン、シラクといったフランス大統領、などなど枚挙に暇が無い。

フランス大学長会議 (CPU) のジャン＝リュック・ナエル理事のご案内でカルチュラタンを歩き回る。パンテオン・ソルボンヌ大学を見学後、サン＝ジャック通りを歩いていくと、このリセ・ルイール＝グランと遭遇した。通りを挟んだ向かいはパリ＝ソルボンヌ第3大学で、その先のサンジェルマン通りにできれば右はパリ第5大学、左はパリ第6大学がある。くるくると目まぐるしく歩き回る間に一体いくつもの大学に遭遇していたのだろうか？

(写真・文 編集部)